

東部海浜開発事業についての疑問等

2007.2.24

指摘

- 他国の機関から中止を求められたらしいがその対応は
- 環境省の関与、要請
- 環境団体からの指摘事項
- 訴訟の経緯について
- 県外部監査人報告書について

現状

これまでの環境調査の結果について

泡瀬干潟の価値

- 干潟とは(定義)
- 希少生物はどれだけのいる?
- 音の干潟はどうだったか?
- 干潟に影響を与える要因
- 今のままだと干潟はどうなる?
- 環境について・地元から見た価値・地域から見た価値(学術的価値)の整理が必要

浄化槽の状況

- 干潟北側(SAM's側)が議論から抜けている?
- 比屋根湿地の調査データ
- 干潟への生活廃水流入
- 現状での海岸の環境について
- 下水道の状況
- 漁港の排水、ゴミ処理、ヘド口堆積

周辺環境

環境の保全

- ゴミ拾い!! 地元の方の活動
- 干潟にある市の看板
- 干潟にゴミ箱設置
- 興味のない市民への広報
- 市民への広報について、現在の手法以外にやるべきことは
- 東部海浜事業が完了したときそこでどんなことがしたいか

問題提起

開発しないことが自然を守るのかなのか

- 環境保全対策はどのようなことが考えられているのか
- 平成元年の計画案からH7年に策定された現計画に至るまで4回の見直しがある。その後の11年間は見直しが行われていないのは何故か
- 米軍用地の共用使用地について
- 環境影響評価が行なわれたか
- 防災対策は誰がするのか
- 環境影響評価が行なわれたか
- 人工干潟は可能か?
- 本当に出島が良い?

事例

- 新港地区の水質、土壌データ
- 事例の紹介(出島方式)
- 新城地区の植栽されたマングローブ林の生育状況や現状、問題点など
- 中城湾の他地域における埋立て前後の環境調査データがほしい
- 比屋根湿地は、出島と現海岸線との間に出現するであろうマングローブ湿地である。
- 自然型護岸の効果、改良点
- 他に似た事業はあるか(他地域)

市民意識

- 守りたい自然資源、活用したい自然資源
- 市民の事業への理解度は
- 市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容
- 市民は今回の計画をどう考えているのか、これまでの意向調査の内容
- 最新のアンケートを取る
- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果が知りたい
- 現状での市民の参否

市民調査(学術調査)データの収集をどのように行うか

干潟を見る(観察会)

市が出した事業計画(資料)の内容について精査すべき

ワーキンググループの提案1、環境2、事業、3市街地との連携

会議のあり方

埋立てたらどうなる 最悪 最良

メリット、デメリット

- 埋立てが必要なる理由?
- 通信基地用地の部分返還の要請
- 土地利用
- 宅地は県外、外国向け
- マリナーの利用形態、想定、利用料金、どんな施設があるか
- 1275部屋のホテルのイメージコンセプト
- 教育研究施設はどのようなものを考えているのか?
- 国が参画するまで認可されなかった理由

- 大小さは適当なのか
- 国が参画するまで認可されなかった理由
- 深瀬土砂
- 事業の大きな目的は? 深瀬土砂の捨て場となっていないか
- 深瀬土砂量と埋立て必要量は見合っているのか
- 新港地区の深瀬土砂の処理方法として他案はないのか(泡瀬埋立て以外の方法)検討は?
- ここじゃなきゃダメなのか
- 土砂はどれだけ利用できるのか?
- 土砂の品質は埋立てに適合している?

- 何故FTZの深瀬が新港地区と同時に出来なかったか
- FTZ深瀬の中止・変更はあるか
- 新港地区ではダメ?
- 新港地区の計画(概算)はどの程度進んでいるのか?
- 新港地区の活用は可能か? ビジョンは?
- 新港地区の変化
- 新港地区の利用状況

国・県の役割

- 国・県の役割
- 現在工事の進捗状況
- 国としての事業に対する意見
- 沖縄県としての本事業に対する意見
- 広域としての都市計画ランドデザイン

- 市の権限
- 行政ルール上で市が(事業に不参加の場合、何が起こる?)
- 市の決定が国に反映されるのか
- 交通渋滞、交通体制について
- 干潟周辺の道路、駐車場の整備

- 市の関連計画
- 総合計画での東部地区の位置付け
- 沖縄県としての都市計画ランドデザイン
- 県総合運動公園との連携 スポーツコンベンションって何?
- 中心市街地
- 埋立地と現市街地との連携計画はあるのか?(ドーナツ化現象を起さないために)
- 中心市街地と役割分担
- 中心市街地との連携は?
- 地元商業施設との競合、共倒れ
- 街が発展する保障があるのか

効果

- 効果
- 経済効果の試算はなされているのか(根拠は?)
- 住宅用地や公共施設面積が大きく、ホテル等商業用地が少ないに国際観光の形成、市の経済活性化につながる雇用創出が見込められている根拠
- 必要となる金額はいくら、下水に区画整理等

- 課題
- 市街地の現状
- 現状の市の財政状況について
- 周辺の宿泊施設の稼働率はどうなっているか

- 市民負担
- 人工ビーチ等による漁業への影響
- 事業推進時と中止時(現状利用)の場合との各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか?
- 財政負担のシミュレーション

提案

- 提案
- 3R(reduce, reuse, recycle)のno.1の都市
- 姉妹提携都市の老人福祉を担う(介護予防、リハビリ、要介護)可能か?
- 新たなマリニシティ施設プラン

- 市の現状
- 交通渋滞、交通体制について
- 干潟周辺の道路、駐車場の整備

- 市民の意見
- 市議会での意見
- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果が知りたい

社会消費、投資型公共事業依存体質の改善は出来るか?

- 市民負担
- 人工ビーチ等による漁業への影響
- 事業推進時と中止時(現状利用)の場合との各々の経済的価値(効果)の試算は行われているか?
- 財政負担のシミュレーション

- 市の現状
- 交通渋滞、交通体制について
- 干潟周辺の道路、駐車場の整備

- 市民の意見
- 市議会での意見
- 過去に行われた市民アンケートの内容(全文)実施人数と回答数、回答の結果が知りたい